

「2019年度 教員養成コロキウム-教養イベント-」

主催 大東文化大学教職課程センター

講演&パネルディスカッション

「命に国境はない-子どもたちの未来のために 大人や教師は何をすべきか?!-」

高遠菜穂子さん

フリーランスエイドワーカー(イラク人道支援ワーカー)
1970年、北海道生まれ。大学卒業後、会社員を経て地元で飲食店経営に携わる。2000年インドの「マザーテレサの家」、2001年からタイ、カンボジアのエイズホスピスでボランティア活動に専念。2003年5月からイラクでの活動開始。主に病院や避難民への緊急支援、医療支援などを行う。2004年4月にイラク・ファルージャで「自衛隊の撤退」を要求する現地武装勢力に拘束された。解放後、日本国内で「自己責任」バッシングを受けるも、現在もイラク人道・医療支援活動を継続中。イラクと日本を行き来しつつ国内の中学や高校などで講演活動を行っている。

主な著書 「愛してるって、どう言うの?—生きる意味を探す旅の途中で」文芸社 「戦争と平和 それでもイラク人を嫌いになれない」講談社



2019年6月15日(土)

13:15-15:15

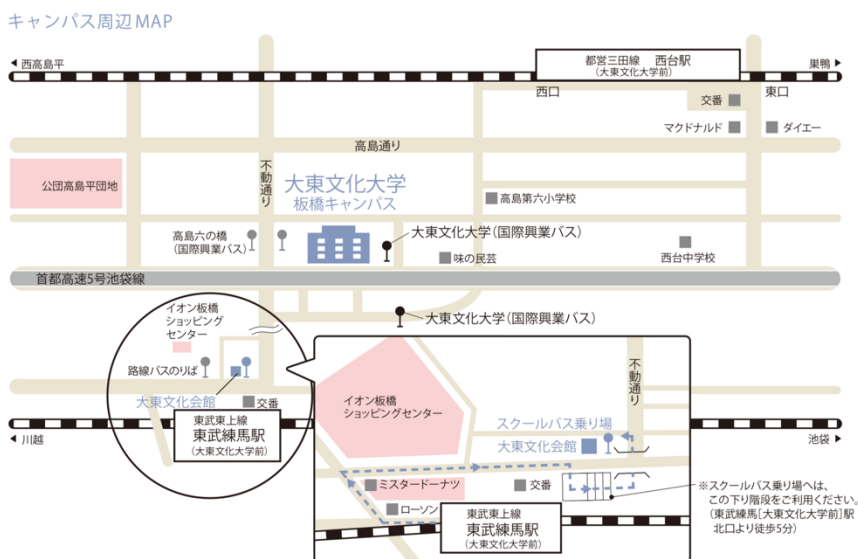
(開場 12:45-)

大東文化大学板橋校舎

「多目的ホール」

【コロキウム】

ラテン語のコル(一緒に)、ロキウム(話す)に語源を持つ…「人と人の対話を大切にする学びの場」



★教職をめざす学生のみならず、関心のある学生・市民の方ならばどなたでも参加できます。(入場無料)

後援 板橋区教育委員会